

平成18年度 第17回関東高等学校バスケットボール新人大会

平成19年 2月 10日 (土) 会場 ひたちなか市総合運動公園総合体育館

【男子第1回戦】 第1日目 Bコート 第4試合

チームA 春日部 埼玉	94	24 1Q 21 17 2Q 18 26 3Q 19 27 4Q 30 OT	88	チームB 宇都宮工業 栃木
--------------------------	-----------	--	-----------	----------------------------

春日部

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	フロッグショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	金子 峻也	28	5	14	5	17	3	4	1	1	2	3	6	2		40
5	橋本 拓実	10	1	2	3	6	1	4	4	2	3	4	5			31
6	春本 龍彬	34			16	24	2	3	4	4	4	9	1	1	2	38
7	徳永 隆三															2
8	大江 隼人	2		1	1	2				2						12
9	加藤 良紀	4		1	2	3			2			1				9
10	坂井 亮介	4			2	2			4			2				14
11	齋藤 拓也															DNP
12	米林 正泰															DNP
13	進藤 佳太															DNP
14	白石 健太	2			1	2			2		1	3	1	1		14
15	清水 隆亮										1	1				4
16	藤森 康平															DNP
17	新田 華武伊	10			5	8			3	2	11	1		2		36
18	川崎 裕介															DNP
コーチ	伊澤 暁															
		94	6	18	35	64	6	11	20	9	21	23	12	9	4	200
		確率	33.3%	54.7%	54.5%				計	30						

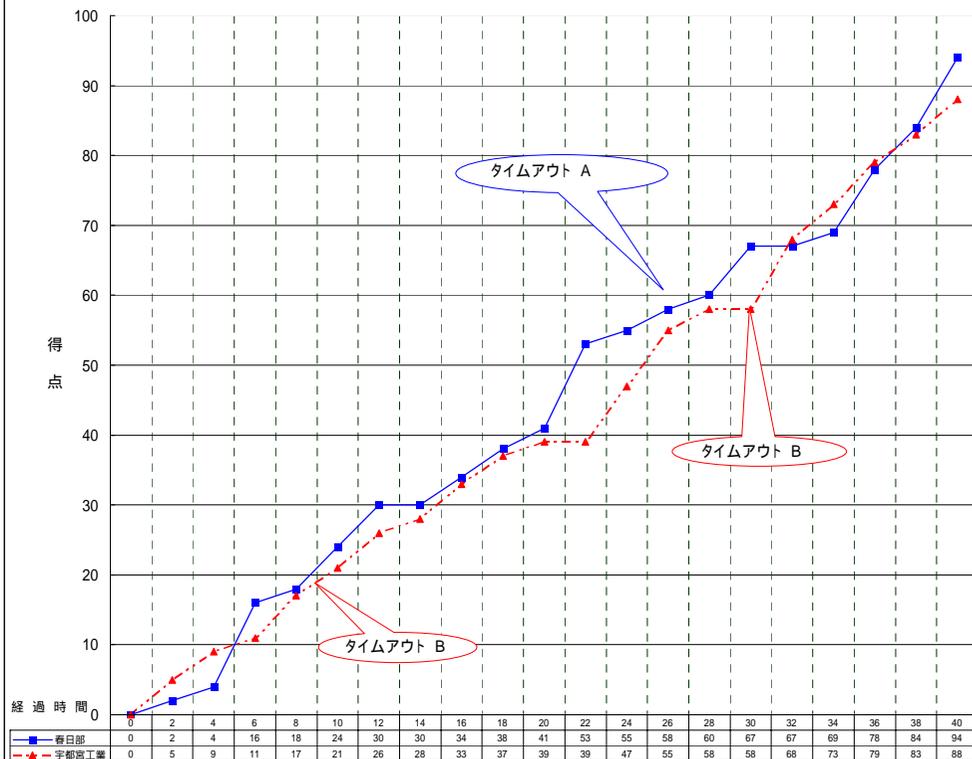
宇都宮工業

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	フロッグショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	増淵 英治	24	5	11	4	9	1	2	1			6	2	5		40
5	酒井 裕															DNP
6	松本 健太	17		1	7	10	3	4	5	2	11	4	1	4		38
7	石川 智啓	17	1	4	5	16	4	6	4	1	1	5	1			40
8	水沼 孝広	24	8	22		3			2		1	2	1	3		40
9	石川 雄大															DNP
10	木村 登則	3			1	3	4	2	2	2	3			1		32
11	近野 由樹															DNP
12	枝村 利彦															DNP
13	岡田 翔太															DNP
14	桑川 岳勤	3	1	2	2				3		2	2				10
15	横塚 瑩															DNP
16	新屋 明夫															DNP
17	森川 正樹															DNP
18	石崎 駿															DNP
コーチ	千村 隆															
		88	15	40	16	41	11	16	17	5	16	19	8	12	1	200
		確率	37.5%	39.0%	68.8%				計	21						

スターティングメンバー

出場選手

2分毎による得点の推移



戦評

両チーム共にマンツーマンディフェンスでスタート。開始早々宇都宮工業#4増淵の3Pが決まり、ベースを掴むかに見えたが、春日部も足を使ったディフェンスで相手のターンオーバーを誘い#5橋本・#6春木のコンビプレーがさえ、20対17と春日部リードで終了。

迎えた第2P、両チーム共に堅実なディフェンスで、得点の方は思うようにのびず、41-39で前半終了。

第3P、春日部は1-2-1-1ゾーンプレスであったり、開始3分で、53-39とリードをのばしたが、宇都宮工業も早いパス回しから#8水沼にボールを集め3Pで追い上げ3点差としたが、終了間際、春日部が連続得点で67-58で終了。

第4P、宇都宮はオールコートで当たり、開始2分#8水沼の3Pで69-67とついに逆転。ここで春日部タイムアウト。落ち着きを取り戻し、一進一退の攻防を繰り返す。残り90秒で85対85の同点。春日部はスティールからチャンスを作り#5橋本・#6春木のコンビプレーで逆転、その後#4金子が体勢を崩しながらもシュートを、バスケットカウントも確実に決め、94対88で春日部が勝利した。

主審	宮田 宗典 (茨城)	副審	川島 博之 (茨城)	記入者	富田 政行
----	------------	----	------------	-----	-------